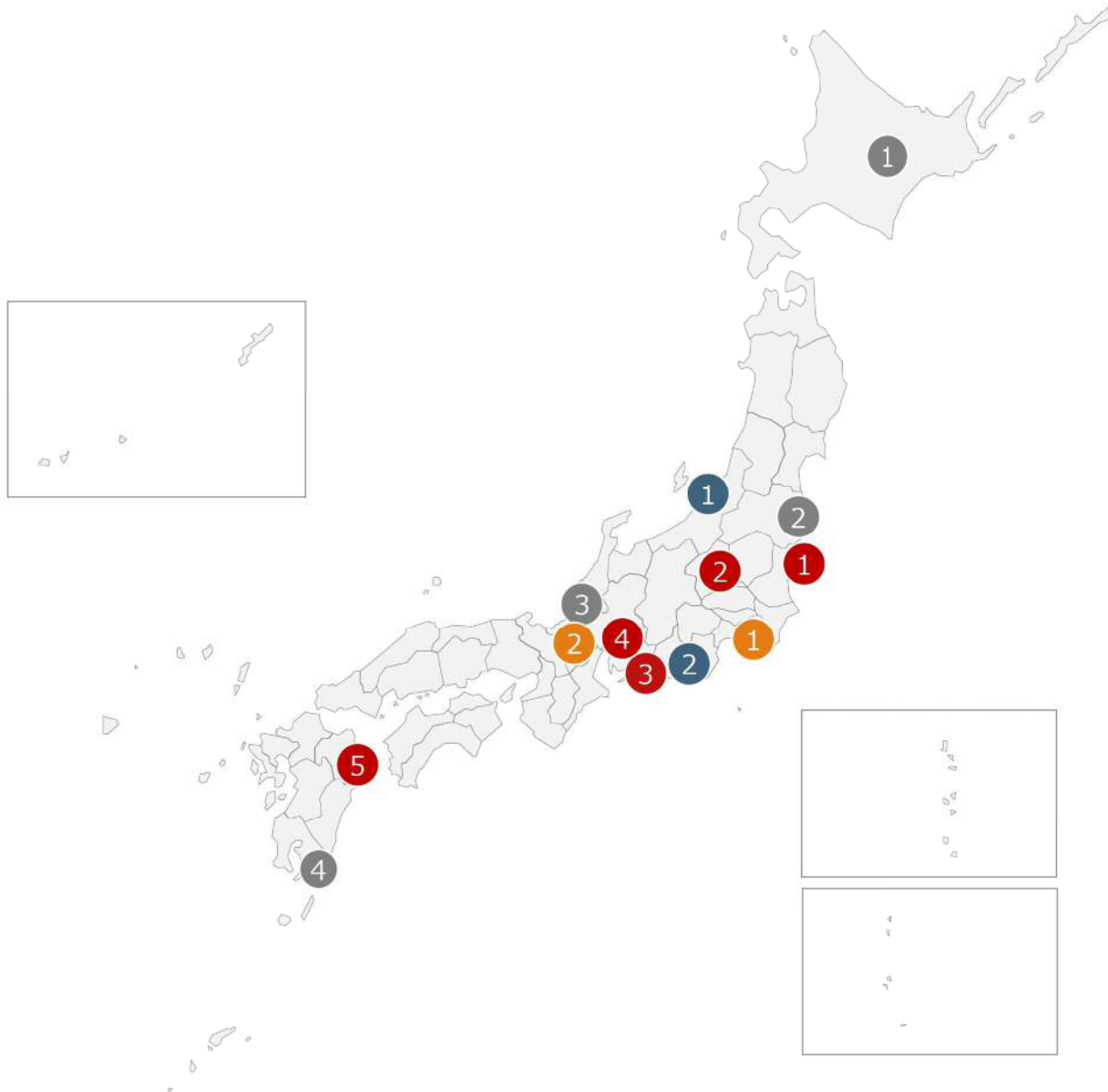


「スマートモビリティチャレンジ」パイロット地域分析事業 対象地域



＜パイロット地域＞

都市類型	No.	市区町村	都道府県
大規模都市	1	新潟市	新潟県
	2	静岡市	静岡県
公共交通普及 中規模都市	1	横須賀市	神奈川県
	2	大津市	滋賀県
自家用車中心 中規模都市	1	日上市	茨城県
	2	前橋市	群馬県
	3	豊田市	愛知県
	4	春日井市	愛知県
	5	大分市	大分県
郊外・ 過疎地域	1	上士幌町	北海道
	2	浪江町 ・南相馬市	福島県
	3	永平寺町	福井県
	4	肝属郡 3 町	鹿児島県

(参考)「パイロット地域」の都市類型について

都市類型	No.	市区町村	都道府県	人口 (国勢調査H27より)	自家用車分担率 (国勢調査H22より)
大規模都市	1	新潟市	新潟県	810,157人	64.4%
	2	静岡市	静岡県	704,989人	46.9%
公共交通普及 中規模都市	1	横須賀市	神奈川県	406,586人	23.4%
	2	大津市	滋賀県	340,973人	39.5%
自家用車中心 中規模都市	1	日立市	茨城県	185,054人	61.5%
	2	前橋市	群馬県	336,154人	72.5%
	3	豊田市	愛知県	422,542人	70.0%
	4	春日井市	愛知県	306,508人	52.9%
	5	大分市	大分県	478,146人	64.1%
郊外・ 過疎地域	1	上士幌町	北海道	4,765人	67.6%
	2	浪江町* ・南相馬市	福島県	58,797人	77.8%
	3	永平寺町	福井県	19,883人	75.1%
	4	肝属郡3町	鹿児島県	31,129人	80.2%

【参考】都市類型

#	都市類型	定義		都市数	都市の例
		人口	自家用車分担率		
1	大規模都市	50万人以上	-	29	東京都特別区、横浜市、大阪市等
2	公共交通普及中規模都市	5~50万人	50%未満	153	横須賀市、西宮市、西京市等
3	自家用車中心中規模都市	5~50万人	50%以上	340	つくば市、会津若松市、前橋市等
4	郊外・過疎地域	5万人以下	-	1197	永平寺町、箱根町、養父市等

*浪江町は、公募申請書に記載の約1,000人(H31年、申請書に記載)として算定

対象地域は浪江町と南相馬市の小高地区を中心とした地域であることから、「郊外・過疎地域」として分類 1

新潟MaaS検討推進プロジェクト（新潟県 新潟市）

【新潟市、新潟交通、新潟交通観光バス、にいがたレンタサイクル、日本ユニシス】

◆地域の課題

- 自家用車への依存率が高く、都心部の交通集中によるアクセス支障改善
- バス事業者を始めとする公共交通事業者の事業採算性の低さ
- 単一モーダルにおける公共交通利便性の限界
- 免許返納後の高齢者、自家用車非所有者への移動手段確保

- 複数移動手段活用時の利便性
- ラストマイルの移動手段不足
- 公共交通・道路の混雑
- 高齢者等の移動弱者の増加

METI「新しいモビリティサービスの活性化に向けて」より引用

◆将来構想の概要

- 2020年度より、複数交通モードでの定額制および生活サービスとの連携した形のMaaSサービス（スモール営業）を開始。
- 2022年度オンデマンドバスの本格営業開始。
- 収集データを分析し、関係者とともに共有し、議論を重ね、新潟市にとってふさわしいMaaSの考え方をとりまとめる。

◆実証実験の概要

- スマホ向けMaaSアプリの構築及び実証
 - 地域ICカード「りゅーと」をアプリ化
 - 乗り放題（バス、レンタサイクル、デマンドバス） + 都心部商業施設のクーポン
- オンデマンド交通の実証運行(マイクロトランジット) 新潟市中心市街地で実施

- カーシェア
- デマンド交通
- マルチモーダルサービス
- 自動走行車の活用
- 貨客混載
- ラストマイル配送無人化
- 移動サービスと周辺サービスの連携

METI『IoTやAIが可能とする新しいモビリティサービスに関する研究会』中間整理』より引用

◆対象地域

- マルチモーダルサービスの試験運用については、新潟交通の乗合バス全域・区バス全域新潟市中心市街地が対象
- オンデマンドバスの実証運行については新潟市中心市街地が対象



出所) 新潟交通株式会社webサイト

◆サービスモデル

- 地域ICカード「りゅーと」をアプリ化してMaaS機能を搭載し都心部の回遊性を向上。商業施設と連携してクーポン等を配布することで公共交通利用の促進を図る

